

# 中期標準化戦略(概要と目的)

専門委員会・AG名

番号計画専門委員会

1/3

企画戦略委員

原 美永子氏(NTT)

登録委員数

会社：21、大学：7

委員長・副委員長/  
リーダー・サブリーダー

委員長：森田 公剛氏(NTT) 副委員長：夏目 基 氏(NTTドコモ)

図解

活動の目的・意義

IoTサービスやOTTサービスの進展とグローバル化ならびにIPマイグレーションの進展、Beyond 5Gへの展開等による番号計画上の対応（新規・改訂勧告の策定）を、関連する分野の専門組織と連携しながら進め、今後のサービスの発展に向け有限な番号リソースが有効に活用されることを目的とする。

活動する上での課題  
(人材面や運用面での課題を含む)

ITU-T SG2での課題取り組みへの対応を基本とする。  
具体的には、OTT番号、キャリアスイッチング、IoT番号、番号利用の適正化、国際番号リソース全般の割当手順の規定の統合・プロセス監査、番号ポータビリティ、IMSI・IIN等の新規勧告策定、AIを用いた災害マネジメントFGのアウトプット、各種番号リソースの割当申請への対応等、SG2 WP1における議論を中心とした課題である。

関連のSDGsゴール



標準化方針

- 国内動向に関連する番号関連標準の作成、修正等の必要性については、ITU-T SG2に加え、関連する標準化団体、欧州及び米国の番号主管庁・規制機関等の動向を見極め、判断を行う。
- 上記判断により、必要に応じてTTCドキュメント作成・改訂に着手する。

国内外の標準化団体等の動向

- ITU-T SG2では、新規技術に対応するための既存番号関連勧告の改訂検討、及び、OTT番号、キャリアスイッチング、IoT番号、番号利用の適正化、番号ポータビリティ・キャリアスイッチング等の課題に関する勧告化を検討。
- IETFでは、発番号偽装対策方法を検討するSTIR (Secure Telephone Identity Revisited)WGにて、技術的な議論が継続されている。
- 欧州郵便電気通信主管庁会議(CEPT)配下のECC-NaN (Numbering and Networks)では、番号の技術的検討を実施。
- 米国の番号主管庁・規制機関であるFCC, NANPA, iconectivでは、発番号偽装対策のSTIR/SHAKEN導入、NNP(全国番号ポータビリティ)、番号逼迫対策などの課題が幅広く検討されている。

## ITU-T SG2 (電気通信番号の標準化)

- 国際勧告作成・改訂
  - IoT番号勧告 (E.IoT-NNAI)
  - 番号計画 (E.164勧告)
  - 番号ポータビリティ(E.164Sup.)
  - IMSIの割当・管理 (E.212勧告)
  - 番号誤用 (E.156勧告)
  - 国際発番号 (E.157勧告)
  - IINの割当・管理 (E.118勧告)
  - OTT番号管理 (TR.OTTnum, TR.OTTNumMgt)

## CEPT\_ECC\_NaN (欧州主管庁技術検討)

- 発番号偽装対策
- 番号ポータビリティ
- eCall番号
- OTT番号
- SMS
- 緊急通報

会合参加

## FCC, NANPA, iconectiv (米国主管庁・規制機関)

- STIR/SHAKEN導入
- NNP(全国番号ポータビリティ)

動向注視

## IETF (IP技術標準化)

- 発番号偽装対策 (STIR)

動向注視

## GSMA (モバイルの商用検討)

- eSIM使用方法
- OTAによるIMSI書き換え
- IINの拡張使用

## 3GPP (無線通信標準化)

- M2M番号のユースケース
- IMSIの領域外使用

リエゾン

リエゾン

<p>新テーマ及び重点取り組み・活動成果・課題解決に向けた取り組み</p>	<p>1. ITU-T SG2での検討課題（OTT番号、キャリアスイッチング、IoT番号、番号利用の適正化、国際番号リソース全般の割当手順の規定の統合・プロセス監査、番号ポータビリティ、IMSI・IIN、各種番号リソースの割当申請、AIを用いた災害マネジメントFGのアウトプット等）に対し、会合及び関連するラポータ会合に参加し、動向を注視するとともに必要に応じてアップストリーム/ダウンストリーム活動を実施。特に、番号ポータビリティ、OTT番号に関する寄書提案等に関しては積極的にアップストリーム活動を実施。</p> <p>2. 国内での番号方式に関する普及活動として、TTCLレポート・ITUジャーナル等への投稿を実施。</p>			
<p>関連する専門委員会または外部組織とその内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>特になし</li> </ul>			
<p>主な活動項目</p>	<p>概況指標</p>	<p>2023年度目標(当初計画時)</p>	<p>2023年度実施状況</p>	<p>記事</p>
<p>① アップストリーム 他団体との連携</p>	<p>寄書数</p>	<p>2件</p>	<p>1件（ラポータ会合への提出3件）</p>	
	<p>外部会合への参加・連携状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>SG2会合(2023年3月、10月)参加を行い、適宜意見交換も行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Q1/2ラポータ会合（7月）に参加、適宜意見交換も行う。</li> <li>Q3/2ラポータ会合（7月）に参加、適宜意見交換も行う。</li> <li>Q1/2ラポータ会合（9月）に参加、適宜意見交換も行う。</li> <li>SG2会合(11月)参加を行い、適宜意見交換も行う。</li> <li>Q1,2,3/2ラポータ会合（2月）に参加、適宜意見交換も行う。（予定）</li> <li>WP1/2会合（3月）に参加、適宜意見交換も行う。（予定）</li> </ul>	
<p>② ドキュメント作成 国内標準 仕様書 レポート</p>	<p>JJ標準</p>	<p>0件</p>	<p>0件</p>	
	<p>TS/TR/SR</p>	<p>0件/1件/0件 ※実施候補：ECCLレポートの翻訳（候補：番号への信頼：ECC report 338 CLI Spoofing）</p>	<p>0件/1件/0件 TR-1104発行(9月) ECCLレポートの翻訳（ECC report 338 CLI Spoofing）</p>	
<p>③ ダウンストリーム</p>	<p>数</p>	<p>0件</p>	<p>TS制定 TR制定:</p>	
<p>④ プロモーション 普及推進</p>	<p>セミナー</p>	<p>番号政策・将来番号方式等に関するセミナーの企画によるプロモーションの実施(2024年1月予定)</p>	<p>検討中</p>	
	<p>記事投稿、講演会</p>	<p>TTCLレポート、ITUジャーナル等への投稿による普及活動を実施</p>	<p>TTCLレポート(7月号)、ITUジャーナル(7月号)への投稿による普及活動を実施</p>	

<p>新テーマ及び重点取り組み・想定される課題と課題解決に向けた取り組み</p>	<p>1. ITU-T SG2での検討課題（OTT番号、キャリアスイッチング、IoT番号、番号利用の適正化、国際番号リソース全般の割当手順の規定の統合・プロセス監査、番号ポータビリティ、IMSI・IIN、各種番号リソースの割当申請、AIを用いた災害マネジメントFGのアウトプット等）に対し、会合及び関連するラポータ会合に参加し、動向を注視するとともに必要に応じてアップストリーム/ダウンストリーム活動を実施。特に、番号ポータビリティ、OTT番号に関する寄書提案等に関しては積極的にアップストリーム活動を実施するとともに、発番号の認証などのメカニズムに対する各国の動向に注視し、必要に応じてダウンストリーム活動を実施する。</p> <p>2. 国内での番号方式に関する普及活動として、TTCLレポート・ITUジャーナル等への投稿を実施。</p>			
<p>関連する専門委員会または外部組織とその内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>特になし</li> </ul>			
<p>主な活動項目</p>	<p>概況指標</p>	<p>2024年度目標(当初計画時)</p>	<p>2024年度実施状況</p>	<p>記事</p>
<p>① アップストリーム 他団体との連携</p>	<p>寄書数</p>	<p>2件</p>	<p>-</p>	
	<p>外部会合への参加・連携状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>SG2会合(6月)参加を行い、適宜意見交換も行う。</li> <li>Q1/2ラポータ会合(9月)に参加、適宜意見交換も行う。</li> <li>SG2会合(9月)参加を行い、適宜意見交換も行う。</li> <li>SG2会合(2月)参加を行い、適宜意見交換も行う。</li> </ul>		
<p>② ドキュメント作成 国内標準 仕様書 レポート</p>	<p>JJ標準</p>	<p>0件</p>		
	<p>TS/TR/SR</p>	<p>0件/1件/0件 E1120:グローバルリソース申請手順勧告の翻訳</p>	<p>0件/0件/0件</p>	
<p>③ ダウンストリーム</p>	<p>数</p>	<p>0件</p>	<p>TS制定 TR制定:</p>	
<p>④ プロモーション 普及推進</p>	<p>セミナー</p>	<p>番号政策・将来番号方式等に関するセミナーの企画によるプロモーションの実施</p>		
	<p>記事投稿、講演会</p>	<p>TTCLレポート、ITUジャーナル等への投稿による普及活動を実施</p>		